高校２１期　安岡章雅さん　アメリカ滞在報告　第３弾

アメリカ・ジョージア州に長期滞在されている安岡さんからの現地報告第３報です。
今回は日本でも増えてきている「民泊」、本場アメリカの「民泊・B&B」を紹介していただきました。
なお、皆さんにお楽しみいただいておりました安岡さんのアメリカ報告、近くご帰国されることで今回が最終回となります。
安岡さん、貴重なアメリカ報告をありがとうございました。

ベッド アンド ブレックファスト　（民泊 B&B）

家族の事情で、ジョージア州の、Peachtree City という田舎町に来ています。
会社の元同僚がヨーロッパに行ったときに airbnb（エアービーアンドビー）という民泊のネット仲介サイトで見つけたキッチン付きのアパートに奥様と二人で泊まって、その様子をフェイスブックにあげていました。「いいな。」と思ったので、初めて使ってみました。

民泊というとホストの家の一室を借りて、キッチンやリビング、トイレ、浴室は共用といった現地の風情や生活習慣を楽しめるものもありますが、今回はコロナ禍の中の滞在ですので、そうした共有のない物件を借りました。

最初は池のほとりの４ベッドルーム、洗面所、バス、トイレが２セット、ダイニングキッチン、リビングの一軒家に弟夫婦と３人で８泊しました。食器や一通りの調理器具も完備し、洗濯機、乾燥機、全館冷暖房も完備していて快適でした。食料の買い出しに行き、全食自炊だったので現地の生活感を実感しました。コロナの感染予防のために外食はしないという原則にしています。一泊税込み 21,600 円。この町にある Days Inn というモーテルが一泊一部屋税込み 13,300 円なので、二部屋借りるよりは少しだけ安い。なんといってもキッチンがあって３食自炊できるし、洗濯もできるので快適でした。息子の家族も呼んでチョットした夕食会も開きました。

その後、私一人になって小さめの１ベッドルーム、専用バストイレ洗面所、オフィス、リビングと小さな冷蔵庫と電子レンジが備わったところを、やはり民泊仲介サイト、airbnb で探して、そこに１カ月半滞在しました。一

泊平均 8,400 円、比較に使っている Days Inn というモーテルの 13,300 円と比べると安い。3 部屋もあって一人なので快適である。ホストは上の階に住んでいるが、私の借りている部分には裏庭から直接出入りするようになっていてホストに会うことはない。
ここには洗濯機やダイニングキッチンはない。

比較に使った Days Inn & Suites は米国のどこにでもあるモーテル。以前泊まった時よりも内外装が改装されてきれいになっていたが、一泊平均税込みで 13,300 円は異常に高いと思った。コロナで旅行する人が減ったので経営が苦しく、フロントのお姉さんが一人でやっていた。朝食のビュッフェはなしで、前日に申し込んだ朝食を袋詰めにして毎朝フロントで渡してくれる。部屋の掃除も特に頼まないとやってくれない。不要不急の人は旅行をしないし、必要な人は高くても泊まるということで、他の競合も客が減った苦しさを価格に転嫁しているようにみえる。同じ時期に身内が泊まった新神戸駅前の ANA クラウンプラザは税込み 10,000 円でずっと安かった。日米の価格に対する考え方の違いだと思う。また、日本との比較には 1 ドルがほぼ 110 円という円安も影響している。

昔からヨーロッパではベッドアンドブレックファストという看板を出した安い宿があったが、ホストがどんな人なのか、泊まって安全なのか、清潔なのかわからないので利用したことがありませんでした。ネット仲介サイトが入ることにより、掃除や除菌の基準も明確になって、宿泊者がホストと宿泊を評価し、ホストが宿泊者を評価し、その履歴がお互いに見られるので、評価の高いところに安心して止まることができる。宿泊者としてマナーが悪かったり、騒いで近隣に迷惑をかけたりすると宿泊者としての評価が悪くなってホストに予約を拒否されることもある。合理的だと思う。　　2021 年 9 月 15 日　安岡章雅